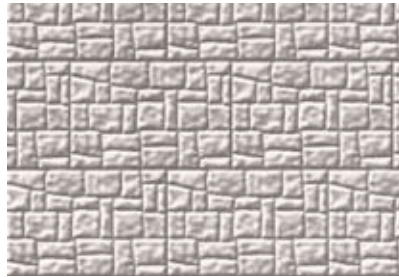


バリエーション

■ 切岩模様



■ 小岩模様



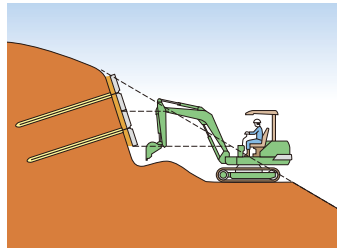
■ 大岩模様



施工手順

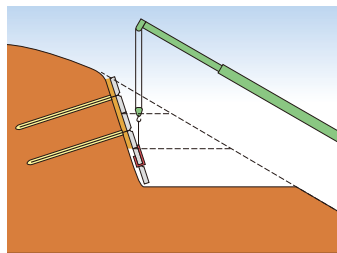
① 掘削・法面整形

バックホーにて、パネル1枚分(約1.2m～1.3m)掘削します。その後に透水管をセットします。



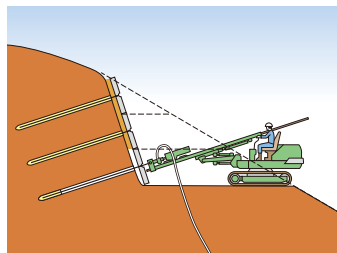
② コンクリート板据えつけ

専用の吊具を使用して、所定の位置にコンクリート板をセットします。



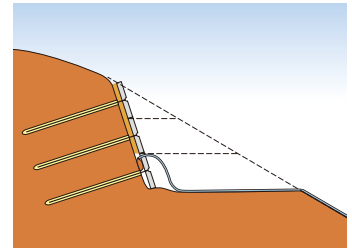
③ 補強材打設・グラウト

ロータリーパーカッション等を使用して削孔し、補強材を挿入した後、グラウト注入を行います。



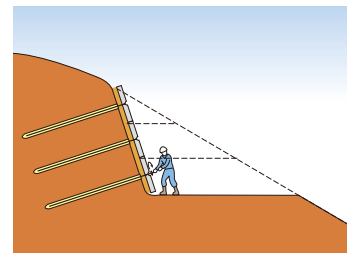
④ 裏込め注入

コンクリート板と地山との隙間に、裏込め材を注入します。



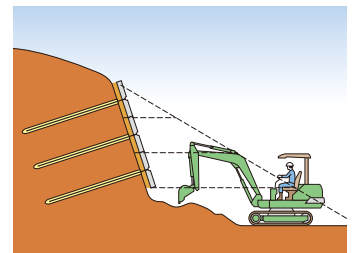
⑤ 補強材頭部定着

トルク・レンチにより補強材頭部を定着し、その後にキャップを装着します。



⑥ 次段掘削

次段以降は①～⑤の繰り返し作業となり、最終段施工完了後に、埋め戻しコンクリートを施工します。



側溝類

管渠・暗渠類

カルバート類

道路類

残存型枠・シートライニング

擁壁類

L型擁壁類

水路類

河川類

機能性
コンクリート

その他